

第333号

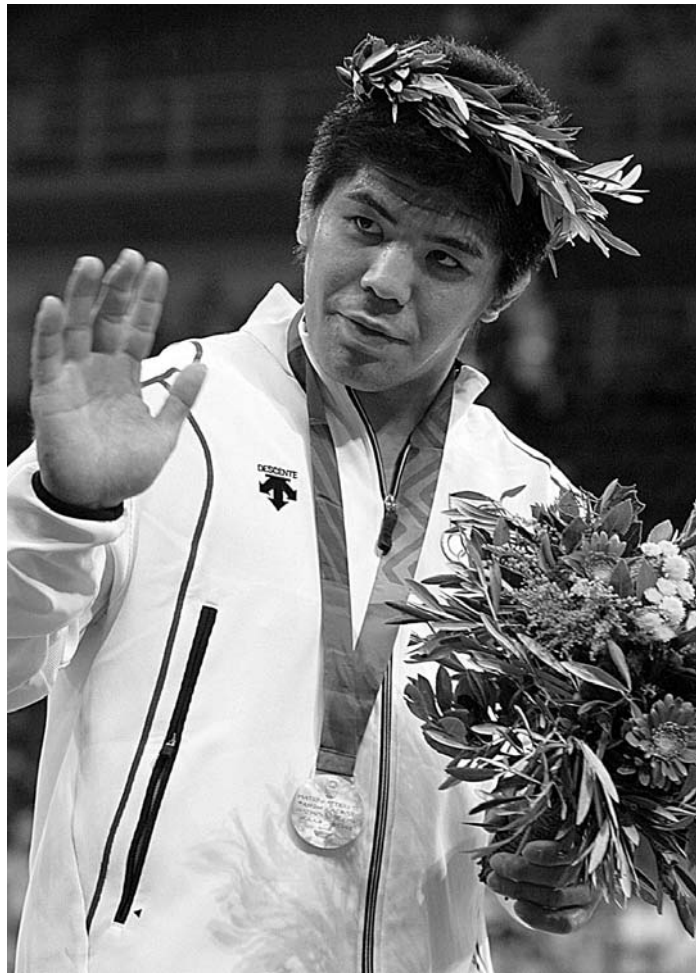
2004年(平成16年)

10月15日

発行 明治大学  
 編集 明治大学広報部  
 TEL 03 (3296) 4083  
 E-mail:  
 koho@mics.meiji.ac.jp  
 東京都千代田区神田駿  
 河台1-1 (〒101-8301)  
 http://www.meiji.ac.jp/

# アテネ五輪 阿武塚原 泉浩銀メダル!! 金

8月29日に閉幕したアテネ五輪。日本は五輪史上最多となる37個のメダル(金16銀9銅12)を獲得。明大からは8選手が5競技10種目に出場。柔道男子90kg級に出場した泉浩(経営4)は惜しくも決勝で敗れて銀メダル。3大会連続の出場で、過去2度の五輪ではともに初戦敗退の阿武教子(99年文卒)は柔道女子78kg級で悲願の金メダルを獲得。同じく3大会連続出場の塚原直也(00年経営卒)は体操男子団体総合で金メダルを獲得した。  
 (詳細2面)



表彰台で声援に応える泉浩 [写真提供・共同通信社]



阿武 教子 [写真提供・共同通信社]



塚原 直也 [写真提供・共同通信社]

北野武氏に  
 特別卒業認定証  
 特別功労賞  
 (7面)

第120回  
 『明大祭』開催!  
 (8面)

新連載スタート! (全4回)  
 『カヌーを通して』  
 (3面)  
 カヌー・アテネ五輪日本代表 足立美穂

## 点

この『学園だより』をいま手にしている学生諸君のなかには、ことによると毎号愛読してくれている諸君もいるかもしれませんが、たまたま目につくところに見つけたので、偶然手にとってみた、という人も少なくないでしょう。この欄は、本学の教職員が毎号交代で執筆していて、学生諸君にさまざまなメッセージを送り続けています▼大学の教師は、教壇から学生諸君に学問を教授し、真理と美に導くことを第一の使命としていますが、大学は、学問を追究するだけの場ではなく、学庄諸君が文化・体育活動に勤しみ、友情を育み、また卒業後の新たな人生に備える場でもあります。実は大学はこういったことのためにも、様々な用意をしています▼大学は、とりわけ我が国が大学は、諸君の自主性と独立の気概を重んじて、諸君の学生生活にこれこれ口出ししたりはしないものです。諸君の側で相談ことや悩みごとがあれば、研究室や事務室で教職員が待っていますし、大学に先輩や友人がいれば、何かアドバイスを与えてくれるかもしれません▼わたくしは教員の一人として、諸君が大学を卒業するときに、「この大学に来て良かった」と思えるような学生生活を送ってもらいたいと、切に願っています。もし、かりに、いま諸君が大学生生活に馴染めずにいたとしても、ちょっとしたきっかけで、変わる可能性があります。そのきっかけは、色々ありますが、簡単な方法の一つ。興味のある授業があったら、授業後にその先生に話しかけて下さい。

明大勢 金2 銀1

泉、惜しい銀メダル  
柔道男子90kg級

アテネ五輪出場者の中で唯一の現役生、泉浩は決勝で惜しくも敗れ、銀メダルに終わった。

泉は1、2回戦を順当に一本勝ち。準決勝では昨年の世界選手権を制した黄禧太(韓国)に優勢勝ちして臨んだ決勝。強引に技を掛けにいったところをズビヤダウリ(グルジア)のすくい投げに一本負けを喫した。

「メダルの色よりも負けことが悔しい」、「オリンピックは次(北京五輪)まで4年間ある。その間ずっと日本でいられるよう頑張りたい」と視線はすでに4年後の北京にむいていた。

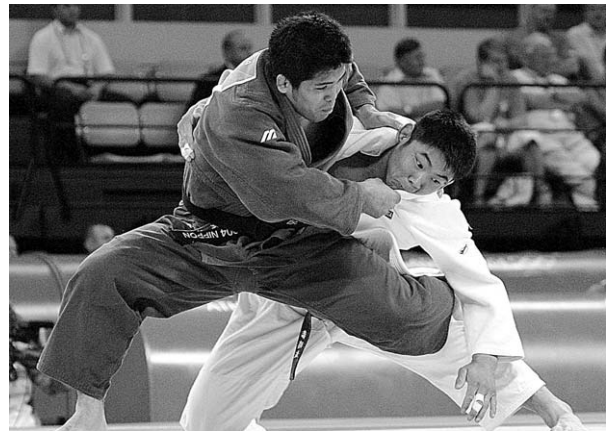
阿武、悲願の「金」  
柔道女子78kg級

3度目の五輪に挑んだ阿武教子が、初めて初戦を突破した勢いで、悲願の金メダルを獲得した。

阿武は過去2度の五輪ではとも



決勝で中国の劉霞を袖釣り込み腰で破り、優勝した阿武教子  
[写真提供・共同通信社]



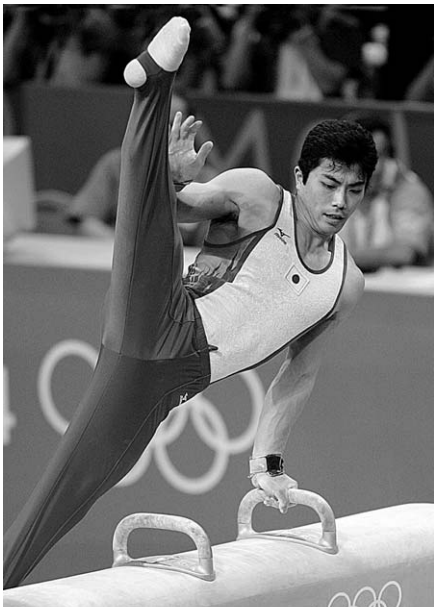
準決勝で黄禧太を攻める泉浩(左) [写真提供・共同通信社]

塚原、28年ぶりの「金」に貢献  
体操男子団体総合

5種目を終えて2位の日本が最終種目の鉄棒でルーマニアを鮮やかに逆転、173・821点で優勝した。3大会連続の出場となった塚原直也は全6種目中4種目に出場。28年ぶりの金メダルに大きく貢献した。

予選を1位で通過した日本の1種目は床運動。その第一演技者に選ばれた塚原は、重圧のかかるなか落ち着いた演技を披露。日本チームに勢いを与え、残り3種目もベテランらしい安定した演技でチームを引っ張った。

4年後の北京五輪については「最終的な目標と位置付けていた。アテネと同様に頑張りたい」と前向きに話した。



塚原直也のあん馬の演技  
[写真提供・共同通信社]

明大関係者のアテネ五輪競技結果

| 氏名                  | 学部        | 出場競技 | 結果                                   |
|---------------------|-----------|------|--------------------------------------|
| 足立 美穂<br>(あだち・みほ)   | 2002年 商 卒 | カヌー  | 女子カヤックフォア500m 9位<br>※カヌー競技日本女子初の決勝進出 |
| 柳田 勝<br>(やなぎだ・まさる)  | 1992年 農 卒 | ライフル | 男子ライフル伏射50m24位<br>ライフル3姿勢50m16位      |
| 松下 浩二<br>(まつした・こうじ) | 1991年 文 卒 | 卓 球  | 男子シングルス 3回戦                          |
| 田崎 俊雄<br>(たさき・としお)  | 1997年経営卒  | 卓 球  | 男子ダブルス 3回戦                           |
| 遊澤 亮<br>(ゆざわ・りょう)   | 2000年経営中退 | 卓 球  | 男子シングルス 1回戦<br>ダブルス 2回戦              |

アテネオリンピック・柔道男子90kg級銀メダリスト  
『泉浩君を祝う集い』を開催

終了後学生に囲まれる泉君

アテネ五輪・柔道男子90kg級銀メダリスト泉浩君(経営4)を祝う集いが9月29日、駿河台校舎リパティホールで行われた。会場には、学生・教職員らが多数詰めかけ、立ち見が出るほどの盛況ぶり。



はじめに柳沢敏勝学生部長が「アテネ五輪で大活躍した泉君の偉業をみんなでたたえ、みんなで感謝し、みんなで喜びたい。試合のテレビ中継で『明治大学柔道部主将』と何度も実況されたのはうれしかった」とお祝いの言葉を述べると、会場もおおいに共感。続いて松瀬貢規学務担当理事が「心と技術と体をさらさら



プライベートの一面も披露

では流れなかったエピソードも語ってくれた。最後は応援団による応援歌・校歌・エールで締めくくり、会場の盛り上がりは最高潮に達した。終了後、司会者が「泉君と握手をしたい人、写真撮りたい人、銀メダルに触りたい人はどうぞ」とアナウンスすると、すぐに長い列ができたが、泉君は最後まで笑顔で対応していた。

『明治大学学園だより』はホームページでも読むことができます  
<http://www.meiji.ac.jp/koho/information/pr/gakendayori/index.html>

# カヌーを通して 足立 美穂 第1回 (全4回)

## 夢の舞台で

そして実際のレースについて触れてみたいと思います。明治大学を卒業して3年ですが、学生時代は体育会端艇部で競技をしていました。カヌーに座って2mのパドルを持ち、左右を交互に漕いで500mの速さを競うスポーツです。オリンピックでは4人乗りカヤックという種目に出場し、5000mを約220回、時間にして1分35秒、時速20km前後のスピードで競いました。本当に力のあるスポーツで、この夏は体脂肪率10%、ベンチプレス80kgをあげられる体に変身(?)試合に臨みました。

◆足立美穂(あだち・みほ)  
02年商学部卒。アテネ五輪女子カヤックフォア5000m9位(カヌー競技日本女子初の決勝進出)。戸田中央総合病院附属看護専門学校職。大分県出身。



今年のアテネオリンピック、皆さんはご覧になりましたか? 一言、感動でした。私も水泳の北島選手が2個目の金メダルをとった試合、ゴッグルをとった彼の目を見た時、鳥肌がたちました。世界中を釘づけにした彼がその夜、選手村の食堂でうれしそうにマックのハンバーガーを食べる姿は普通すぎる21歳で、温かい最高にやさしい気持ちになりました。

今回オリンピックに出場して見たもの、感じたものを4回にわたって連載させて頂きます。この夏を通して経験したことを振り返り、オリンピックを身近に感じてもらい、私自身も何かを見つけたらいいかなければ良いなあと思っています。

第1回は私の出場したカヌー競技について、

ボート軽量級ダブルスカル6位の武田選手と



不可能だと言われ続け、やっとの思いで手にしたオリンピックの舞台は自分でも拍子抜けするくらい冷静でした。今思うとその時点でその試合は自分にとって特別なものではなく、オリンピックに行きたいと思った日から4年間、毎日毎日思い描いてきた場所であり、自分の感覚としていつも近くにあった日常そのものだったんだと思います。臨んだ試合は自分達の実力を理解した上で、4人が歩み寄ること、そして自分たちの納得いくレースをすることに全力をつくしました。決勝レースは軽い体重を生かして漕ぐ回転数をあげ、世界の強豪に劣らないスタートをきったものの、半分を過ぎたあたりから体が硬直して酸欠のような状態になってしまい、結果9位に終わりました。

意地が半分、逃げが半分、自信もなく迷ってばかりだった自分が、オリンピックを通して、自分の目標をクリアするためにいろんな人を巻き込んでわかったこと、それは、どんな人も平等に時間が流れ過ぎ、その時間全てでは自分の感じ方、考え方、ハッピーにも苦しいものにもなるというあたりまえのことでした。今、それを自分で体験し、気づけたことを幸せに思っています。

次回が選手村での生活や有名な選手とのこと、開閉会式についてなどを書いてみたいと思っています!

お便り、ご感想をお待ちしています。

①学部②学年③氏名④性別を明記。

明治大学広報部「学園だより・カヌーを通して」係

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

koho@mics.meiji.ac.jp

### 明治大学 文化プロジェクト (第1回)

## 『ヴェニスの商人』

The Merchant of Venice

原 作：ウィリアム・シェイクスピア  
原 訳：松岡和子  
監 修：原田大二郎法学部特別招聘教授  
音 楽：宇崎竜童(1969年法学部卒)  
演 出：松本修一(文学部3年)  
キャスト・スタッフ：明治大学学生  
キヤ 日 時：11月11日(木) 18時30分開演 (18時開場)  
13日(土) 17時30分開演 (17時開場)  
場 所：駿河台校舎アカデミーコモン  
アカデミーホール  
協 賛：明治大学連合父母会、明治大学校友会  
※入場無料、申込不要  
※公式サイト：http://www.musc.jp/venice  
※問い合わせ：文学部事務室 (電話 03-3296-4181)

## 「思索の樹海」原稿募集!!

— 新入生へ贈るあなたからのメッセージをお寄せください —  
2005年度新入生に配布する新書版ガイド誌『思索の樹海』(2005年4月発行)に掲載する、在学生のみなさんから原稿を募集します。

- ☆テーマ(例)・原則として自由、ただし執筆前に登録
- ①私費留学体験・準備中談 ②協定校留学体験・準備中談 ③夏期海外英語研修体験談・アドバイス ④資格取得に挑戦中(資格の種類別) ⑤資格取得体験談(資格の種類別) ⑥サークル体験談(文化部・体育会・同好会) ⑦駿河台での生活 ⑧和泉での生活 ⑨生田での生活 ⑩読書のすすめ ⑪学食活用術 など
- ※各テーマを通して新入生へのアドバイスや激励などを執筆してください。

- ※各テーマでは原則として一名の掲載とします。
- ※誌面に限りがあります。執筆いただいた後も掲載できない場合もありますので予めご了承ください。
- ☆締 切：原稿の提出は11月26日(金)まで【厳守】
- ☆字 数：12000字〜24000字
- ☆締 切：原稿を希望される方は、10月29日(金)までに広報部までご連絡ください。執筆要項をお送りします。
- ※原稿執筆者全員にオリジナル・イオカードがバスネット(1,000円)1枚、掲載時には別途記念品を差し上げます。

### ◎応募・問い合わせ先

明治大学広報部(駿河台・学生会館6階)  
電話 03-3296-4083 (FAX 4087)  
メール koho@mics.meiji.ac.jp



あなたと一緒に“Shall we dance?”

学生相談室主催

『第3回ソーシャルダンス体験 “Shall we dance?”』 日程変更のお知らせ

前号(7月10日発行)でご案内した『第3回ソーシャルダンス体験“Shall we dance?”』の日程が12月12日(日)に変更になりました。

日時=12月12日(日) 12時30分~17時
場所=駿河台校舎リパティタワー 地下2階スポーツルーム
募集=30名(先着順)
参加費=500円(懇親会費含む)
参加者=30名(先着順)
申込=11月29日(月) 12時~

※問い合わせは各地区学生相談室まで

皆さんは社交ダンスと聞いて何を思い出すでしょうか。私は、ウッちゃんナンチャンがテレビ番組の企画で踊っていたことや、映画「Shall we dance?」を観たことく

て社交ダンスを踊り、右往左往している状態でした。しかし、情熱的な一人のダンス講師のもと、時間を忘れて踊っていると、場の雰囲気になじんできて、しまいは楽しくなってきました。そして、踊っていくうちに、ドンドン夢中になっていく自分やパートナーがそこにいることに気がきました。

そして学生にはありがたい良的な値段設定、さらには明治大学の全学生、1年生から4年生まで、文系・理系、一部・二部・短大を問わず様々な人々との出会いの場となっているところにあると思います。
学生生活に刺激を求める人、新たな人・コトに出会ってみたい人、何か思い出を残しておきたい人、日頃のストレスを解消したい人は、是非、学生相談室を訪れてみては、いかがでしょうか。

加藤誠一(商学部4年)

学生相談室主催『第3回ソーシャルダンス体験“Shall we dance?”』は、5月に実施した第2回の参加者の熱心なリクエストに応え、3回目を実施することになった企画です。ソーシャルダンスは、留学や海外勤務のために習う人もいる世界共通のコミュニケーション・ツール、基本的な教養のひとつです。第2回参加者の体験記を紹介します。ひとりでも、友だち同士でも、あなたも体験してみませんか? (学生相談室)

レッツダンス!

『第3回ソーシャルダンス体験 “Shall we dance?”』に参加しよう!



新しい出会いが待っています

携帯電話用蔵書検索システム運用開始

図書館は9月1日、携帯電話用の蔵書検索システムの運用を開始しました。このシステムを利用すると、いつでも、どこでも、探している本が図書館に所蔵されているかどうか確認することができます。

利用方法は、以下のURL (http://mobile.lib.meiji.ac.jp/) に接続してメニューの中から「蔵書検索(OPAC)」を選択。タイトルや著者名を入力し、検索ボタンを押すだけです。約200万冊ある図書館の蔵書データベースから検索結果が表示され、書誌と所蔵情報(所蔵している図書館や資料の配置場所等)を確認することができます。

また、蔵書検索以外にも、開館スケジュールの確認、ポータルサービス(利用状況の確認)、お知らせ等のサービスも合わせて運用しています。

手近にパソコンが無くて、読みたい本が図書館にあるか確認したい時、図書館の開館状況が知りたい時など、ぜひご利用下さい!

なお、蔵書検索システムは、NTTドコモ(iモード)、au(EZweb)、ボーダフォン(Vodafone live!)の3社の携帯電話に対応しています。

◆アクセス方法

携帯電話から下記のURLに接続
http://mobile.lib.meiji.ac.jp/



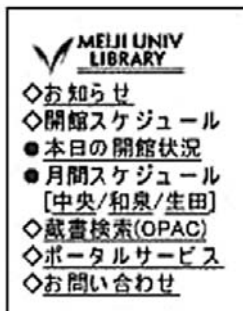
◆サービス内容

- お知らせ
開館スケジュール: 本日の開館状況、月間スケジュール。
蔵書検索(OPAC): 携帯版OPACとは表示項目等が一部異なります。詳細な情報は通常のOPACをご確認ください。
ポータルサービス: 貸出延長、予約状況確認、配送状態確認サービス。認証画面で共通認証と同じID・パスワードを入力。
※携帯版ポータルサービスでは予約申込・配送申込はできません。

◆使用上の注意

- \*携帯電話の機種によっては、携帯サイトに接続できない場合があります。
\*携帯電話の通信料(パケット通信料等)は利用者の負担になります。情報料は必要ありません。
\*館内では携帯電話をマナーモードにしてください。

携帯サイトトップ画面



# 相談室の窓から

樋渡 さゆり  
(相談員・農学部専任講師)

「アイデンティティ・セフト」という言葉をご存知だろうか。他人が本人になりすまして

最近、相談室には、IT時代特有の問題が寄せられている。たとえば、インターネットを介した不当請求には、こちらの個人情報を守るためにも「一切応えない」ことが得策といわれるが、本人は耐えがたい時間を負わなければならない。一方で、すみやかな対処が求められる場合もある。

## アイデンティティ・セフト

用が記載されていた。すぐにカードを利用停止にして調査を依頼した。調べてみると、カードがおかしい動きをしているという。明細書にのっていない使用形跡もある。いったんカードを利用停止すると、違う番号のものがあらたに発行される仕組みだが、犯人は再発行後の情報を四枚先のカードの分

個人情報を利用し、不正にキャッシュ・カードなどを利用する犯罪をさし、世界各国で急増している。被害者は「感情的な苦痛」をこうむりながらも、まず早急に対処する必要がある。最近の話だが、海外から帰国した日本人のクレジットカードの明細書に、覚えのない海外での使

直結している可能性も指摘されている。被害を最小限にとどめるためにできることは、電話番号などの個人情報管理を徹底する、あらかじめ利用限度額を下げおく、などである。セフト(窃盗)から使用までは最短で数分だが、数ヶ月かかることもあるので油断はできない。そもそもクレジットカードを

まで読みとり、手続きにかかる時間を予測して、順次、不正利用を試みた。つまりこの場合、本人も知らない未来の自分の個人情報を盗まれていたことになる。被害者は追われ、結局、追いつかれていた。業界の手の内を知る国際的な組織犯罪であった。海外では、ATMが犯罪組織と

もつというところは、アイデンティティの唯一の主体として社会の中に立つことでもあり、責任ある姿勢が求められる。被害者は、そのアイデンティティを賭けた問題で、過去と未来の時間のあいだで翻弄される。困難を誰かに相談したいと思いつつ、自分の小さな責任を負い目を感じて、ためらうこともあるかもしれない。一方で犯罪は国際化・多様化して、ものごとの因果関係に従来の尺度をそのまま当てはめることは難しくなっている。被害者もまわりの第三者も、犯罪に対する意識を問い直してもよいのではないか。

学生相談室では、自分をとりまく状況をできるだけ客観的に理解して対処する方法を、共感の気持ちをもって、一緒に考えてゆきたいと思っている。

## 2004年度 情報科学センター講習会(駿河台)のご案内

情報科学センターでは、施設利用者を対象に以下の講習会(予約制)を開催します。

- 対象：学生、教職員等明治大学に所属している人
- 申込：12号館7階教育研究システム課

### 【基本講習会】

◎基本操作講習会  
10/20(水)1部4限 情報教室Ⅰ 11/9(火)2部1限 情報教室Ⅲ  
10/23(土)1部5限 情報教室Ⅲ

◎電子メールのつかいかた  
10/18(月)1部4限 情報教室Ⅰ 11/10(水)1部4限 情報教室Ⅰ  
10/26(火)2部1限 情報教室Ⅲ

◎ワープロソフト(MS-WORD)の基本操作  
10/16(土)1部4限 情報教室Ⅲ 11/13(土)1部5限 情報教室Ⅰ  
10/25(月)1部4限 情報教室Ⅰ 11/17(水)1部4限 情報教室Ⅰ  
10/28(木)1部4限 情報教室Ⅱ

### 【応用講習会】

◎表計算ソフト(MS-EXCEL)の基本操作  
10/23(土)1部4限 情報教室Ⅲ 11/16(火)2部1限 情報教室Ⅲ  
10/27(水)1部4限 情報教室Ⅰ 11/25(木)1部4限 情報教室Ⅱ  
11/8(月)1部4限 情報教室Ⅰ 12/1(水)1部4限 情報教室Ⅰ  
11/11(木)1部4限 情報教室Ⅱ

◎プレゼンテーションソフトのつかいかた  
10/19(火)2部1限 情報教室Ⅲ 11/27(土)1部4限 情報教室Ⅰ  
10/21(木)1部4限 情報教室Ⅱ 11/30(火)2部1限 情報教室Ⅲ  
11/13(土)1部4限 情報教室Ⅰ 12/2(木)1部4限 情報教室Ⅱ  
11/15(月)1部4限 情報教室Ⅰ 12/4(土)1部5限 情報教室Ⅲ  
11/20(土)1部5限 情報教室Ⅰ 12/6(月)1部4限 情報教室Ⅰ

◎ホームページのつくりかた  
10/16(土)1部5限 情報教室Ⅲ 11/27(土)1部5限 情報教室Ⅰ  
11/18(木)1部4限 情報教室Ⅱ 11/29(月)1部4限 情報教室Ⅰ  
11/20(土)1部4限 情報教室Ⅰ 12/4(土)1部4限 情報教室Ⅲ  
11/22(月)1部4限 情報教室Ⅰ 12/7(火)2部1限 情報教室Ⅲ  
11/24(水)1部4限 情報教室Ⅰ

☆1部4限(14:10-15:40)、1部5限(15:50-17:20)、2部1限(17:30-18:55)  
☆情報教室Ⅰ(12号館9階)、情報教室Ⅱ(12号館8階)、情報教室Ⅲ(12号館8階)

- ※受講者が5名に満たない講座は、講習会教室を実習室として一部開放し、受講者には個別対応させていただきます。
- ※応用講習会は、基本講習会の内容を理解していることを前提に講習会を行います。
- ※フロッピーディスクを必ず持参してください。
- ※教室メンテナンス等により、講習会の開催を中止する場合がありますが、ご了承ください。
- ★和泉・生田地区の情報科学センターでも講習会を実施しています。日程・講習内容については、各地区HPもしくは事務局にお問い合わせください。

## 図書館講演会「著者と語る」開催(和泉図書館)

第6回「著者と語る」は、8月に『明大前』物語(筑摩書房)を上梓された窪島誠一郎氏を迎えます。

窪島氏は、1941年東京生まれ。1964年明大前に小劇場「キッド・アイラック・ホール」を設立。1979年長野県上田市に天折画家の素描を展示する「信濃デッサン館」を創設、1997年隣接地に戦没画学生慰霊美術館「無言館」を開設。著書に生父・水上勉との再会を綴った『父への手紙』(筑摩書房)ほか多数。

信州の鎌倉といわれる上田塩田平に生活の本拠を移してから二十五年。『明大前』物語は著者の「悩み多き少年時代を包みこんでくれた町を舞台に綴るもうひとつの青春物語」。

人は昔日を振り返ると、導かれたような偶然の連鎖の中にある自分を見つめます。あなたもちょっと振り返ってみませんか。

☆演題 信州の美術館で想うこと

☆日時 10月20日(水) 14時40分～16時

☆会場 和泉図書館第一開架閲覧室

※学外者も可、入場無料

◎問い合わせ先

和泉図書館 電話 03-5330-1183

明治大学専門職大学院ビジネススクール  
グローバル・ビジネス研究科シンポジウム

## MBA は日本企業を変革できるか！ —ビジネススクールの社会的使命—

日時：2004年11月19日(金) 13時～16時30分  
場所：駿河台校舎リパティタワー1階リパティホール

- 開会挨拶 (13時～)  
中邨 章 (明大大学院長)
- 基調講演 (13時10分～)  
「日本のビジネススクールに期待するもの」  
茂木友三郎 (キッコーマン株式会社代表取締役会長・CEO)
- パネルディスカッション (14時～)  
青井倫一 (慶大大学院経営管理研究科委員長兼ビジネススクール校長)  
伊藤文雄 (青学大大学院国際マネジメント研究科 研究科長)  
内田和成 (ボストンコンサルティンググループ日本代表)  
刈屋武昭 (明大大学院グローバル・ビジネス研究科長)  
(司会)  
上原征彦 (明大大学院グローバル・ビジネス研究科教授)
- グローバル・ビジネス研究科の特徴 (15時50分～)  
※入場無料、申込不要  
※問い合わせ等詳細は大学院事務局 (電話03-3296-2398)まで

# 大学史の散歩道

61

大学史資料センター事務長

鈴木 秀幸 (文学部 講師)

## 学校を発掘する (その10) 依田銈次郎と八王子分校

割も占めている。中心の町場は篠山盆地にあるが、ここには江戸時代、篠山藩が置かれた。その規模は六万石と大きくはないが、藩主青山氏は幕閣にあっては老中、寺社奉行などの要職を歴任した名門大名である。その江戸屋敷は現在の東京港区(青山中学校の所)にあり、「青山通り」はその家名にちなむ。

### 青山家の育英

最後の藩主となった当家二〇代忠敏のあとをうけた弟の忠誠は少年時代に篠山で暮らしたことがある。同氏は維新後、大名華族には珍しく、士官学校を卒業、軍人の道歩んだ。また旧藩子弟の育英事業に尽力、篠山の選抜生を東京の自邸で養育するなどした(現在も社団法人兵庫県育才会・尚志館として継続)。こうしたことは、維新後、新しい国家・政府に対し、有為な人材

を育成することによって、旧藩の失地回復を図ろうとしたことによる。その養育生の中に依田銈次郎がいた。依田家の初代秀復は、もと山形藩に召し抱えられ、一五〇石に位置付けられ、剣術指南に当たった。その後同家は代々、その職業を業いとしていくわけであるが、万延元(一八六〇)年七月一〇日に生まれたのが銈次郎である。

### 上京

上京後、青山氏のもとで、明治一四(一八八一)年一月に開校したばかりの明治法律学校(現明治大学)に入学し、翌年、第一回卒業生として学業を終えた。

よくよく調べてみると、実際にはその明治法律学校以前に法律私塾ともいうべき講法学校(御茶ノ水ニコライ堂向い)に入学している。ところが学校のあり方をめぐり、校長と対立、同志と共に近くの長屋で自主的な勉強会をした。しかし、どうしても自らの学習に限界を感じ、フランス帰りの若き司法官である宮城浩蔵、そして岸本辰雄に法律の専門学校設立を願った。そのことは、いずれは法学校設立の夢を抱いていた宮城らの意志と合致、それに依田らの講法学校時代の師・矢代操も加わりつい

に明治法律学校が開校したのである。まさに明治法律学校は、学びたい者が学び、教えたい者が教えるという教育の原点に基づき、スタートしたのである。

### 八王子分校々々

卒業後の依田は学校の運営・事務を担当する塾監を勤めた。その彼に初代塾監として活躍した齋藤孝治より明治法律学校八王子分校々々長就任の依頼があった。そのわけは齋藤が八王子在任の川崎有則から法律学校設立の相談を受けたからである。その川崎は同地で代官(現在の弁護士)紹介を職業としており、また齋藤とは改進黨系の同志でもあった。

こうして、依田が、小野崎勇平(同じ第一回卒業生)とともに、八王子分校の校長として赴任したのは、明治一六年秋のことであった。当時、八王子町はシルクロードの中継地、そして自由民権運動のメッカであった。町内横山町妙薬寺に開設された同校で依田は法学教育に尽力した。当初は多くの生徒が殺到したが、講義内容をそのまま裁判所に持ち込もうとする者の多さに悩まされた。それでも必死の

講義を続けるのであるが、生徒一人程となり、明治一八年四月に存続を断念した。同校の開設期間は短かったものの、地方法律学校としては早期のものである。

依田は単に旅行者気分では八王子に関わったのではないことは以上、そして以下のことで分かる。というのも依田は同地では約一〇年間を過ごしたが、その間、教え子らや同志らの協力もあり、有恒社を設立し、弁護士業に励んだ。また同町の町政にも参画するなどした。このことは彼がのちに政治行政の世界へ進出するきっかけとなったと思われる。というのも、八王子を去ったのち、一時、判事をするが、明治三一(一八九八)年八月、宮崎を皮切りに各県の警察部長となり、そして四一年三月には石川県の内務部長となり、東京府のそれを勤めた。さらに、四五年三月には群馬県の知事、その後、広島県知事をもって退職した。行政家としての依田の業績をここで論じる余裕はないが、未曾有の大戦争であった日露戦争後の処理に対しては改進黨的立場から、緊縮財政に奔走するなどした。

### 学ぶべきこと

依田は、晩年、東京府蒲田区矢口(現大田区蒲田六丁目)に住んだ。同地は関東大震災後、急速に発展したとはいえ、田園として恵まれていた。そして、その地で昭和八年九月二八日、七八年の生涯を終え、現在は篠山市小林寺の墓地に眠っている。依田銈次郎の生涯を追うと、最も印象的なことは、武術と漢学に励む謹厳な古武士のような風格があったこと、一方、リベラルな面もあり、例えば妻女を崇敬していたという。このことから、筆者は剣術指南を司る篠山藩士の家に生まれ育ったことによる「和」に加え、フランス法学を明治法律学校で学んだことによる「洋」、つまり和洋を開花・発展させたことを知り得る。



依田銈次郎

[写真提供・群馬県立文書館]

本辰雄に法律の専門学校設立を願った。そのことは、いずれは法学校設立の夢を抱いていた宮城らの意志と合致、それに依田らの講法学校時代の師・矢代操も加わりつい



八王子分校開校場所・妙薬寺

また依田の前には、しだいに勢力を拡大せんとする東京帝国大学出身者による内務官僚の存在があった。そうした動向にあって、例えば高知県や山形県など、彼は赴任する先では明治法律学校卒業生らと交流を深めた。それほどに母校明治大学および校友への思いは深く、明治四一年には校友会の評議員に、昭和四(一九一九)年には大学商議員に、さらに同七年には終身商議

員に就任した。葬儀の際、明治大学初代総長横田秀雄は「本大学の校務を翼賛せられ」と感謝の弔辞を述べた。



依田家跡地(篠山市)

# 明大ニュース

## 「和泉メディア棟」に決定

経営学部1年・伊藤隆慶さん

公募されていた和泉新教育棟(仮称)の正式名称が決定し、7月29日和泉校舎で、優秀作品表彰式が行われた。

190件の応募作品の中から決定した名称は「和泉メディア棟」で、受賞者は経営学部1年生の伊藤隆慶さん。伊藤さんには山泉進和泉委員会委員長(法学部教授)から表彰状と記念品が贈呈された(写真)。

選定理由は、受賞作品が「建物の特徴を表現できていること」「わかりやすく親しみやすい名称であること」などで、受賞者の伊藤さんには、必要書類の提出が容易になること、多くの情報が集まり発信される「メディア棟」に大きな期待を寄せていた。

## 北野武氏に特別卒業認定証・特別功労賞を贈呈



明治大学は9月7日、タレントで映画監督の北野武氏に特別卒業認定証ならびに特別功労賞を贈呈した。特別卒業認定は北野氏が第1号であり、特別功労賞は星野仙一氏(元プロ野球選手・前阪神タイガース監督)に続き22人目。

リパティタワー23階の岸本辰雄記念ホールで行われた贈呈式では、長吉泉理事長、納谷廣美総経理兼学長をはじめ、大学役員役職者が列席。受賞の挨拶で北野氏は「毎日、仏壇のかあちゃんに話しかけているけど、(卒業認定)報告をしたときには泣けてきたね」と感激していた。

なお、今回の特別卒業認定証、特別功労賞贈呈の詳細は次号に掲載予定。

## 生田キャンパスにアート誕生

「フロンティアスピリット」

本年3月竣工となった生田第二校舎A館前の芝生庭に「生田キャンパスにアートを贈る会(世話人代表 近藤正毅名誉教授)から高鶴元氏作「フロンティアスピリット」(写真)が、このほど贈られた。

近藤名誉教授ら世話人は、生田キャンパスにアートを贈ろうと募金を呼びかけ、多くの教職員および退職された教員からも賛同を得た。制作は、福岡県出身で現在ボストンに在住のクレイアアーティスト



ト・高鶴氏に依頼した。同氏は「米国の開拓地の石積み象徴される開拓者魂をイメージしたものであり、新しい文化、異文化に挑戦するフロンティアスピリットを持つてほしい」と話している。

## 堀江敏幸教授(理工)が谷崎潤一郎賞受賞

「雪沼とその周辺」

中央公論新社主催の第40回谷崎潤一郎賞がさきごろ発表され、理工学部の堀江敏幸教授の短編集「雪沼とその周辺」(新潮社)が選ばれた。

この賞は、小説、戯曲など全文壇を対象に、その年を代表する作品に贈られる。「雪沼とその周辺」は、川端康成文学賞受賞作「スタンス・ドット」ほか雪沼連作全7篇を収録。山あいの町に生きる人々の日々の営みを描く短編集となっている。

なお、堀江教授は、2001年「熊の敷石」で芥川賞、1999年に「おぼらばん」で三島由紀夫賞などを受賞している。

堀江教授は理工学部で、「フランス語」「総合文化ゼミナール」などの授業科目を担当している。

## 連覇に黄色信号

東京六大学野球秋季リーグ戦

9月11日に開幕した東京六大学野球秋季リーグ戦。春季リーグを制し、春・秋連覇を狙う明大は開幕戦で東大・松家に2安打に抑えられ、0対1の完封負け。しかし、2回戦をエース清代(経営2)



(写真)が6安打1失点の完投勝利(6対1)、続く3回戦も4回途中からリリーフした清代が東大の反撃を2点に凌ぎ、8対7の1点差で辛勝。勝ち点を1とした。第3週対早大1回戦は早大打線の2桁得点の前に4対11で落とし、2回戦も春の2冠王・宇津野(政経3)の本塁打などで3点を先行したものの、投手陣が痛打を浴び5対6の逆転負け、勝ち点を落とした。

続く4週目の対法大1回戦は、法大打線に5本塁打を含む18安打、大量16点を奪われ8対16で落とし、雨で3日間空いた2回戦も4回早々と6点を失い、2対11で2連敗。第4週を終えた時点で勝ち点わずか「1」。春・秋連覇に黄色信号がともった。

## 重戦車FW復活

関東大学ラグビー対抗戦

昨年4位に終わった明大が今季初戦で日体大を35対0で完封(3日、栃木・足利市)。重戦車FW復活をアピールした。

降りしきる雨の中、フッカー杉本剛章(商2)の1トライで前半を7対0とリードした明大は後半、得意のFW戦で優位に立ち4トライ。キッカー齊藤玄樹(法3)も5ゴールすべてを成功させ、6年ぶりの対抗戦優勝へ好発進した。

## 関東大学ラグビー対抗戦日程

| 月  | 日  | スコア    | 対戦相手 | 時間      | 会場  |
|----|----|--------|------|---------|-----|
| 10 | 3  | ○35-0  | 日体大  | (14:00) | 足利  |
| 10 | 10 | ○55-17 | 青学大  | (14:00) | 高崎  |
| 10 | 24 |        | 帝京大  | (14:00) | 秩父宮 |
| 11 | 3  |        | 慶大   | (14:00) | 秩父宮 |
| 11 | 14 |        | 筑波大  | (14:00) | 秩父宮 |
| 11 | 21 |        | 立教大  | (14:00) | 駒沢  |
| 12 | 5  |        | 早大   | (14:00) | 国立  |

## 伊藤真(商1)が優勝 佐野秀匡(法2)が優勝

第80回

日本学生選手権水泳競技大会

(9月3日~5日、神奈川県・相模原市立総合水泳場)

▽男子50m自由形決勝①伊藤真(商1) 22秒97

▽男子400m個人メドレー決勝①佐野秀匡(法2) 4分19秒45

## 東京六大学野球秋季リーグ戦日程

|           |       |       |
|-----------|-------|-------|
| 10月16日(土) | 慶大-明大 | 早大-立大 |
| 17日(日)    | 立大-早大 | 明大-慶大 |
| 23日(土)    | 立大-明大 | 東大-法大 |
| 24日(日)    | 法大-東大 | 明大-立大 |
| 30日(土)    | 慶大-早大 |       |
| 31日(日)    | 早大-慶大 |       |

※対戦校左側が三塁側で先攻、試合開始は2試合の場合、午前11時

# 第120回

# 明大祭開催!!

10月30日(土)~11月1日(月)

## 生明祭は

11月21日(日)  
~  
11月23日(火)



2003年度明大祭風景

『明大祭』が10月30日(土)から11月1日(月・創立記念祝日)に和泉校舎で開催される。現在、明大祭実行委員会によって着々と準備が進められ、サークルやゼミによる日頃の活動成果の展示・発表、模擬店など様々な企画が行なわれる他、各種イベントも予定されている。なお、11月21日(日)から23日(火・祝)に生田校舎で開催される『生明祭』の詳細については次号掲載予定。

## 第120回 明大祭

- \* オープニング (10/30)  
大仁田厚氏現る
- \* 私達 明治ですから! (10/31)  
普段の明大生の活動を(サークル活動や磨いてる芸など)来場者のみなさんや他の明大生にも知ってもらおうという企画
- \* SHORT FILM FESTIVAL (10/30)  
コンテスト形式で、「ムラサキ」をテーマとしたショートフィルムを上映
- \* 軽音サークル LIVE (11/1)  
明治大学公認の軽音楽サークルが集まったライブ!
- \* ダンスコンテスト  
~Dancer Bird~ (10/30)  
あなたのダンスをステージで披露してみませんか!?
- \* お笑いライブ (10/30・31)  
テレビ等で活躍中のお笑い芸人によるステージ  
雨上がり決死隊 (10/31)  
アンガールズ、江戸むらさき(10/30)
- \* 音楽ライブ (10/30~11/1)  
人気ロックバンドのライブ  
B-DASH (10/31) 他

各イベントのチケット販売、その他明大祭に関する詳しい情報は、実行委員会ホームページ(<http://meidaisai.jp/2004/>)、または学内の明大祭用掲示板で確認してください。

### 休業・休講のお知らせ

- ◎創立記念祝日による休業  
11月1日(月)
- ◎明大祭開催等による休講  
(駿河台・和泉校舎のみ)  
10月29日(金) 午後  
30日(土) 全日  
11月2日(火) 全日
- ◎生明祭開催等による休講  
(生田校舎のみ)  
11月20日(土) 午後  
22日(月) 全日

今年の明大祭は、120回目ということで、ひとつの節目であると思います。これもなにかの縁ですので、必ず成功させたいと思っています。

学園祭のメインイベントは、何といっても音楽ライブ。今年呼ぶアーティストは、『B-DASH』です。爆発的なパワーを秘めている明治の学生の雰囲気にとびつたりなアーティストだと思えます。必ず盛り上がると思いますので、みなさんもぜひ足を運んでください。また、お笑いライブでは、2日目に、大人気の『雨上がり決死隊』、1日目は、『アンガールズ』、『江戸むらさき』です。どちらも目が離せない芸人さんですので、腹を抱えて笑いたい方は、必ず来てください。一押し企画は、「私達、明治ですから!」というメインステージの企画。コンセプトは、明

## 「露☆2004~発我~」

明大祭実行委員会企画局長・池内 修

大生による活動(サークル活動や普段磨いている芸など)を発表する場を設けて、努力の成果や普段明大生はどのような活動をしているのかを来場者のみなさんや、他の明大生に知ってもらうという企画です。

明大生の明大生による明大生のための発表会企画。ダンスや手品、漫才や歌などジャンルにこだわらず、今まで積み重ねた成果を発揮していただきます。今回の明大祭のスローガン「露☆2004~発我~」(明大生の普段秘めているパワーを、この学園祭で発散してもらおうという意味)にぴったりの企画ではないでしょうか。

この他にも、楽しさ満載な企画をそろえています。今年の明大祭は、明治のオリジナリティーを出していきたいと思っていますので、みなさんぜひ来てください。